

ハザードマップを確認しよう！！

★広島県は土砂災害が多い地域

土砂災害警戒区域数が全国1位！

順位	都道府県	土砂災害警戒区域の総区数の推計値（箇所）
1位	広島県	49,500
2位	島根県	32,288
3位	長崎県	31,500
4位	長野県	26,950
5位	山口県	25,604
6位	鹿児島県	22,900

圧倒的！

出典：国土交通省HP

広島県は他の都道府県に比べ、土砂災害警戒区域が多い地域です。これから梅雨の時期に入り「土砂災害」が起こりやすくなります。

今一度一人ひとりが防災に対する意識を高め、災害に備えておくことが重要です。

その一つとしてハザードマップを確認することは非常に有効です。



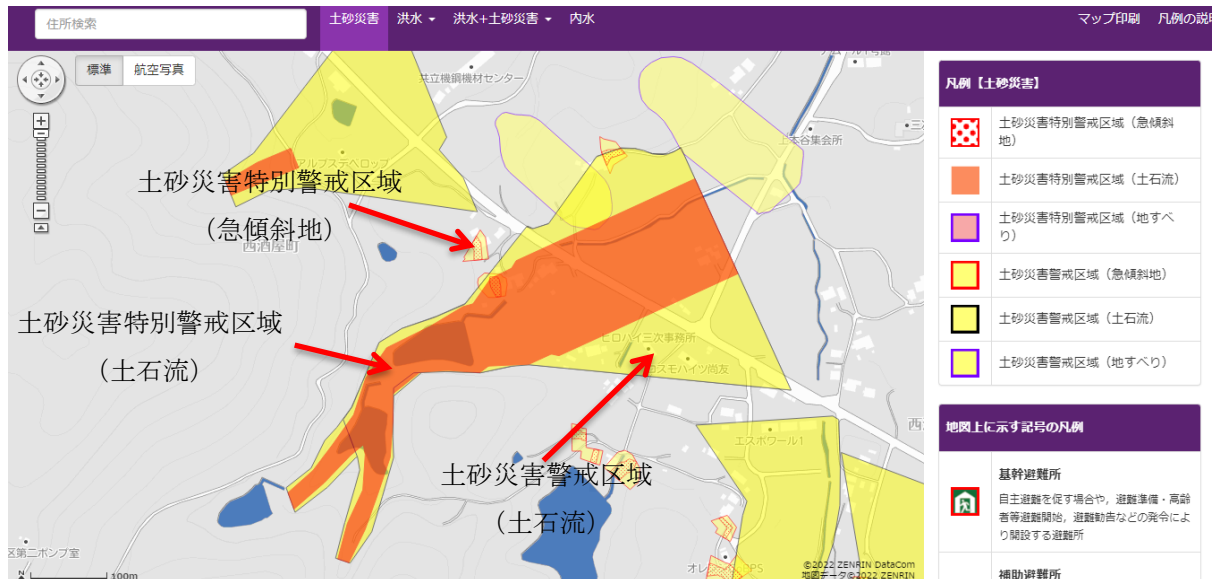
★ハザードマップで確認できること

災害が起こり
やすい場所

災害の想定
最大規模

避難場所

など...



このような情報が確認できます！



★広島県のハザードマップの確認方法

ステップ1: Google で「広島県 ハザードマップ」と検索

ステップ2: 「広島県ハザードマップ公表状況」をクリック



ステップ3: 閲覧したい自治体の公開 HP をクリック



三次市をクリックした場合…

ステップ4:「Web 版三次市防災ハザードマップ」の欄から言語選択



(日本語)を選択した場合…

ステップ5:確認したい災害を選択



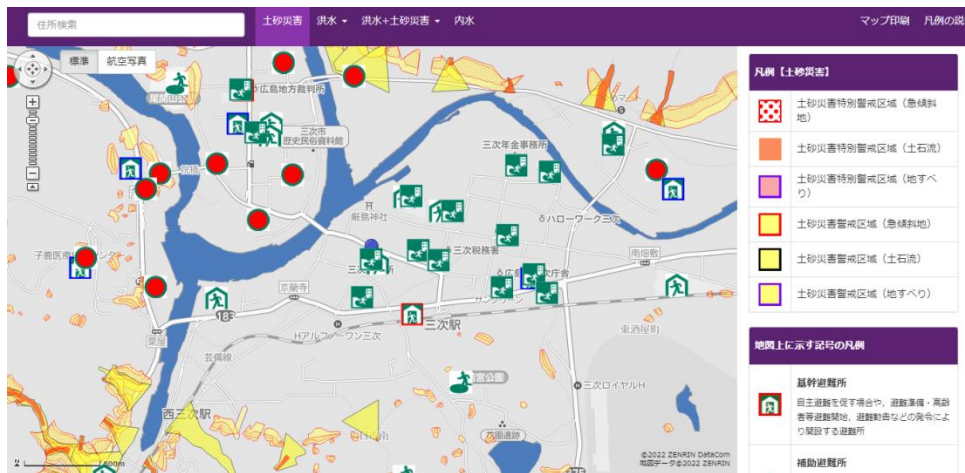
・土砂災害

・洪水

・内水

・ため池

など危険箇所のハザードマップを見ることができます。



災害はいつどこで起こるかわかりません。ハザードマップを有効に活用して、自宅付近の避難場所・危険区域をチェックして万が一に備えましょう！